



令和小だより

令和6年2月号
発行 令和6年2月1日
中野区立令和小学校
校長 松井 敏

自分も人も大切にする

校長 松井 敏

冬本番を迎えています。1月の土曜授業公開日には、各学年の「書初め」の力作をご覧いただき、ありがとうございました。

子どもたちも各学級で時間をとって、全学年の「書初め」を鑑賞しました。高学年児童が1,2年生の硬筆の作品を見て、「丁寧にしっかりかけていてすごいなあ。ぼくにもこんな時があったなあ。」とつぶやいていました。作品の鑑賞を通して、低学年の子がどのように取り組んだのかを想像している姿を大変うれしく思いました。

2月は6月、11月に引き続いて3回目の「ふれあい月間」です。本校では「思いやりの心」、「やさしい気持ち」を重点として、改めて「人とのかわり」から「自分も人も大切にする」を考える機会ととらえています。「さわやかなあいさつ」、「あたたかい言葉かけ」、「人の話を大切に聴くこと」、「困っている人がいたら放っておかないこと」…具体的なことはたくさんありますが、絶対に許してはいけないこともあります。それは、人に与えられている心の棒、人の心を支えている棒（心棒）を平気で折ることです。先輩からお話いただき、ヒントを得たことをもとに、自分が思っていることを、担任時代に子供たちに伝えてきました。右にご紹介します。

この「自分も人も大切にする」ということにかかわって、子どもたちによる取り組みもたくさん動いています。代表委員会提案の2回目の「あいさつウィーク」。あいさつを届ける相手のことを大切にする「さわやかなあいさつ」が響いています。また、栽培委員会を中心に取り組んだ子どもたち手作りの「人権の花運動」のポスターが

中野区の展示から戻り、1Fに掲示しました。「花を育てるやさしい気持ちは、花が人を育てる」ことにもつながります。ご来校の際には是非ご覧ください。

「心棒」

「人」という字は見て分かるように、支えられてできています。「人間は一人では生きられない。いろいろな人や物に支えられて生きている」という意味です。

そしてこの字にはもう一つの意味があります。字の右側のつかえ棒は、人間が人間らしく生きるために必要な力が与えられていることを示しています。誰に対しても平等に与えられている心の棒、「心棒」のことです。これを難しい言葉で「基本的人権」と言います。一人一人に幸せに生きる権利があるということなのです。

ところが世の中には、ニュースなどを見ると、この「心棒」を平気で折るようなことがあります。自分の「心棒」を折られそうになるとものすごく怒るのに、人の「心棒」は平気で折ろうとすることもあります。自分がいじわるをされて喜ぶ人はいません。ところが人にいじわるをするようなことに出くわすこともあります。一人一人が違って当たり前なのに、同じでないことを差別する。こうした考えや行動が、大切な「心棒」を折ることにつながっています。

自分の「心棒」も人の「心棒」も同じように大切です。人の「心棒」を支えられるようなことがあったら素晴らしいですね。困っている人に気付いたら、支えてください。人として素晴らしい行為です。それこそが、みんなでの「心棒」になります。

2月、「自分も人も大切にする」ことを考えるふれあい月間です。やさしい雰囲気の流れる年度末につながっていくよう努めてまいります。

2月の生活指導 生活指導部

今月の目標「言葉づかいに気を付けよう」

2月の生活目標は「言葉づかいに気を付けよう」です。場や相手に合わせたり、相手を思いやったりする言葉づかいはどのようなものなのか、単語ではなく文で話すことの大切さなどについて指導します。令和小学校では、高学年、特に6年生が行事や集会、様々な活動の中で全校の前で話をする場面がたくさんあります。代表で話している高学年の話し方や言葉づかいを下級生の手本にしながら、教室でも全校の前でも正しい言葉づかいで話せるように指導していきます。

また、タブレット端末等を利用した教員や友達とのやり取りも増えていることから、情報モラルを含め、電子機器上での言葉についても指導しています。抑揚や表情に頼ることができないSNS上のやりとりには、十分な注意が必要です。例えば、公園で遊ぼうというやりとりの中で、「私も行く!」というメッセージに対して「何で来るの?」というメッセージを送ったとします。「何を使って」と交通手段を尋ねているのか、「来ないでほしい」と拒絶しているのか、文字上では区別が付きません。直接会わなくても教員や友達とやり取りができる電子機器はとても便利ですが、直接会う以上に相手のことを考え、思いやる必要があります。送る前に内容を確認したり、伝えたい気持ちと違う受け取られ方をしないか考えたりして、気付かぬうちに他者を傷つけていないか、十分に考え、注意しなければなりません。

言葉は生活を豊かにするものです。情報モラルも含め、ご家庭でも一度話題にしてみてください。

日	曜	2月 行事予定
1	木	ふれあい月間始 安全指導日
2	金	たてわり班活動
3	土	
4	日	
5	月	クラブ活動 クラブ見学(3年)
6	火	
7	水	特別時程 4時間授業
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	土曜授業公開日 薬物乱用防止教室(6年) 3時間授業
18	日	
19	月	クラブ活動(最終)
20	火	
21	水	音楽朝会
22	木	
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	委員会活動(最終)
27	火	6年生を送る会 たてわり班お別れ会
28	水	卒業を祝う会 保護者会(6年)
29	木	ふれあい月間終 体力向上月間終 保護者会(3, 4, 5年) 水曜時程

※区の連絡等により、変更する場合があります。

校内書き初め展

1月13日(土)から26日(金)まで校内書き初め展がありました。「書き初めを通して伝統文化に触れ、書く喜びを味わう。めあてに従って文字を正しく整えて書く。作品のよさを鑑賞し合う。」をねらいとしています。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みました。子どもたちは、新年の抱負を込めて、のびのびとした字を書き上げることができました。